



2023年6月5日

各位

会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 高崎正年
(コード3121 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員CFO兼財務経理部長 山崎佳奈子
(TEL 03-6434-5540)

(開示事項の中止) 資本剰余金を原資とする配当に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日開催の取締役会において、2023年3月31日を基準日として、資本剰余金を原資として、1株当たり2円00銭の剰余金の配当を行うことを決議いたしました。2023年6月2日付開示資料「(開示事項の変更) 資本剰余金を原資とする配当に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、会社法で定める配当可能限度額を鑑み、2023年6月2日開催の取締役会において1株当たり配当金を1円50銭に変更することを決議しておりました。

ところが、2023年6月2日の取締役会決議後、当社の監査法人が2023年3月期の分配可能額の精査を行う過程において、本件期末配当が会社法および会社計算規則により算定した分配可能額を超過するおそれがあることに気づき、当社に指摘があり、当社が確認した結果、2023年3月期の会社法上の配当可能限度額が負であることが判明いたし、本日開催の取締役会において、2023年3月期の配当を無配とすることを決議いたしました。

株主の皆様におかれましては、心からお詫び申し上げますとともに、謹んでお知らせ申し上げます。

記

1. 配当の内容 (下線部分は変更箇所を示しております。)

	決定額 (変更後)	決定額 (変更前)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	2023年3月31日	2022年3月31日
1株当たり配当金	<u>0円00銭</u>	<u>1円50銭</u>	2円00銭
配当金の総額	—	<u>43,906,352円</u>	58,724,448円
効力発生日	—	<u>2023年6月29日</u>	2022年6月29日
配当原資	—	<u>資本剰余金</u>	利益剰余金

(注) 純資産減少割合: 0.015

注釈を削除

(小数点以下3位未満切り上げ)

2. 理由及び対応

2023年3月期は、減損損失や投資有価証券評価損など、資産の評価減を行い、親会社株主に帰属する当期純損失66百万円を計上いたしました。物件売却の売上利益等により、十分なキャッシュフローを確保いたしましたので、資本剰余金を原資といたしまして、配当を実施させて頂く所存でございました。

しかしながら、当社の監査法人が2023年3月期の分配可能額の精査を行う過程において、本件期末配当が会社法および会社計算規則により算定した分配可能額を超過するおそれがあることに気づき、当社に指摘があり、当社が確認した結果、会社法で定める配当可能限度額が負であることが判明したため、2023年3月期の配当は見合わせさせて頂くことといたしました。

株主の皆様には、心からお詫び申し上げますとともに、今年年間1株当たり2円の配当できるよう努めてまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

また、代表取締役 高崎正年は、責任をとり、2023年6月より2023年11月までの6か月間、取締役報酬を20%減額いたしますので、あわせて、お知らせ申し上げます。

以上

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭
前期実績 (2022年3月期)	0円00銭	2円00銭	2円00銭